



# 動物園からの手紙

[329]

## 秋は、施設の改修が続きます

アムールヒヨウとレッサーパンダの子は順調に成長し、お披露目する日が近づいています。どちらも双子なので、子供同士が雪の中でじゃれ合う姿を見るのが待ち遠しいです。キングペンギンのひなも順調に成長中。昨年は繁殖成功に至らず寂しかったのですが、今年は雪景色の中、成長したキウイのような茶色いひなが、どのように過ごすのが楽しみです。

秋は、施設の改修が続きます。先行してイボイノシシ放飼場の拡張工事です。かわいらしかったイボイノシシも現在は体重100kg、貫禄かんろくさえてきました。きりん舎・かば館の建設当初は、ダチヨウ



ボルネオカワガメ

・イボイノシシ・キリンの放飼場前をペンギンの散歩コースに想定していたため、でこぼこがないように放飼場のラインを直線にそろえています。散歩コースはキリン、カバ放飼場側で行うことになったため、イボイノシシの放飼場拡張となりました。

次にタンチヨウのプール。ビオトープ的なプールを目指し、土を掘り下げて防水シートでプールを造り、ガラス面から水中を観察できるようにしていたのですが、防水シートとガラスの接着面からの漏水を止めることができませんでした。冬期はプールの底が凍上するからです。今回は、プールをシマフクロウ舎と同様にコンクリート製に造り替え、1年を通してプールのある環境を目指します。

最後がオランウータンの放飼場改修です。皆さんは、オランウータン屋外放飼場と室内放飼場の間にボルネオカワガメがいることに気付いていましたか？屋外放飼場の中にプールを造り、オランウータンとカワガメの共存飼育を目指します。ろ過装置やカワガメの越冬施設も造ります。

とりの村の工事もほぼ終わり、来シーズンからのオープンになります。晩秋はどうか肌寒く景色も寂し気で、冬が待ち遠しいのですが、来春のオープンもまた待ち遠しくなる、そんな今日この頃です。

### 平成29年度の「暮らしと市税」を配布しています

困市税の種類や仕組み等について説明した冊子  
**配布場所** 市政情報コーナー(総合庁舎1階)、税制課・市民税課・納税推進課(総合庁舎2階)、資産税課(総合庁舎3階)、各支所、東部まちづくりセンター(豊岡3の3)  
**課税制課** 25・5604

### 不動産差押物件を公売します

11月7日(火) 午後1時から  
 市職員会館(9の9)  
 物件の詳細は納税管理課(総合庁舎2階)で配布。市HPでも閲覧可。滞納市税の完納等により、公売を中止する場合があります  
**納税管理課** 25・9856

### 国民年金の高齢任意加入制度

次の方は、60～65歳の間も国民年金に加入できます。  
 ●国民年金の増額や満額を希望する方 ●年金受給権を取得したい方(昭和40年4月1日以前に生まれた方で、65歳に達しても年金受給権を得られない方は、70歳になるまで加入できません)  
 加入は、60歳に到達後、申し出した月からになります。既に加入可能年数を満たしている方や、老齢基礎年金を繰上げ受給している方などは加入できません。加入手続きには、原則として口座振替の申込みが必要です。